

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

ちりも つもれば 山となる

ちりも つもれば 山となる

急がば まわれ

急がば まわれ

花より だんご

花より だんご

石の上にも 三年

石の上にも 三年

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

百聞は一見にしかず

百聞は一見にしかず

早起きは三文の得

早起きは三文の得

備えあればうれいなし

備えあればうれいなし

老いては子にしがたがえ

老いては子にしがたがえ

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

山より 大きな ししは 出ぬ

山より 大きな ししは 出ぬ

たで食う虫も 好きずき

たで食う虫も 好きずき

情けは 人の ためならず

情けは 人の ためならず

馬の耳に ねんぶつ

馬の耳に ねんぶつ

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

たなから ぼたもち

たなから ぼたもち

うりのつるになすびはならぬ

うりのつるになすびはならぬ

のれんに うでおし

のれんに うでおし

船頭 多くして 船 山にのぼる

船頭 多くして 船 山にのぼる

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

身から 出た さび

身から 出た さび

光陰 矢のごとし

光陰 矢のごとし

はるの 日ざしと 花の かおり

はるの 日ざしと 花の かおり

さくらの 花びらが まう 道

さくらの 花びらが まう 道

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

せみの 声が ひびく 昼下がり

せみの 声が ひびく 昼下がり

ひまわりが 空を 見あげる

ひまわりが 空を 見あげる

すいかを 冷やして 待つ 午後

すいかを 冷やして 待つ 午後

実りの 秋の 田んぼ道

実りの 秋の 田んぼ道

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

冬の朝 白い息を はく

冬の朝 白い息を はく

こたつで みかんを むく 時間

こたつで みかんを むく 時間

雪だるまを 二つ ならべる

雪だるまを 二つ ならべる

つばきの 花が 雪に 映える

つばきの 花が 雪に 映える

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

手を にぎって ゆっくり ひらく

手を にぎって ゆっくり ひらく

せなかを のばして 前を見る

せなかを のばして 前を見る

きょうも 一日 おつかれさま

きょうも 一日 おつかれさま

むかしの 写真を見て 話す

むかしの 写真を見て 話す

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

台どころから ただよう だしの かおり

台どころから ただよう だしの かおり

らじおから 流れる なつかしい うた

らじおから 流れる なつかしい うた

ゆうびん受けに とどいた たより

ゆうびん受けに とどいた たより

ならんで 歩いた 川ぞいの 道

ならんで 歩いた 川ぞいの 道

うすい字の上をゆっくりなぞりましょう。

石の上にも 三年

石の上にも 三年

案ずるより 産むが やすし

案ずるより 産むが やすし

犬も 歩けば 棒に あたる

犬も 歩けば 棒に あたる

笑う門には 福きたる

笑う門には 福きたる